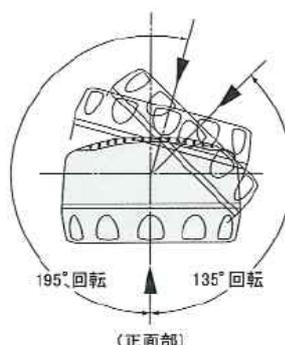


<取扱上の注意>

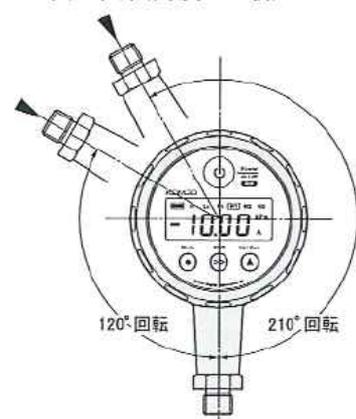


- ・KDM30 を機器に取り付け及び取り外しの際は、必ず六角ネジ部をスパナ等で締めてください。
本体を回して締めた場合、KDM30 内部が破損し使用不能になります。

首振り回転角度 = 最大330°



表示回転角度 = 最大330°



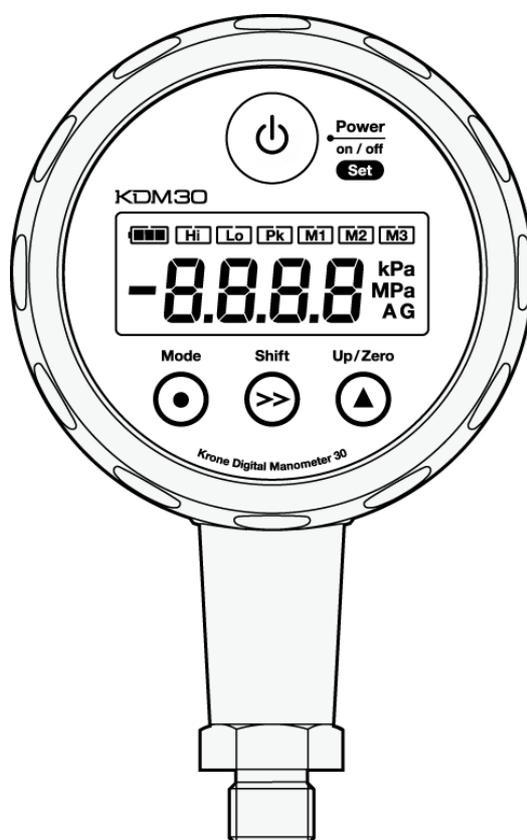
- * 回転機能には制限があります。
制限範囲を超えて回し過ぎると内部が破損（ケーブル断線など）し使用不能になります。

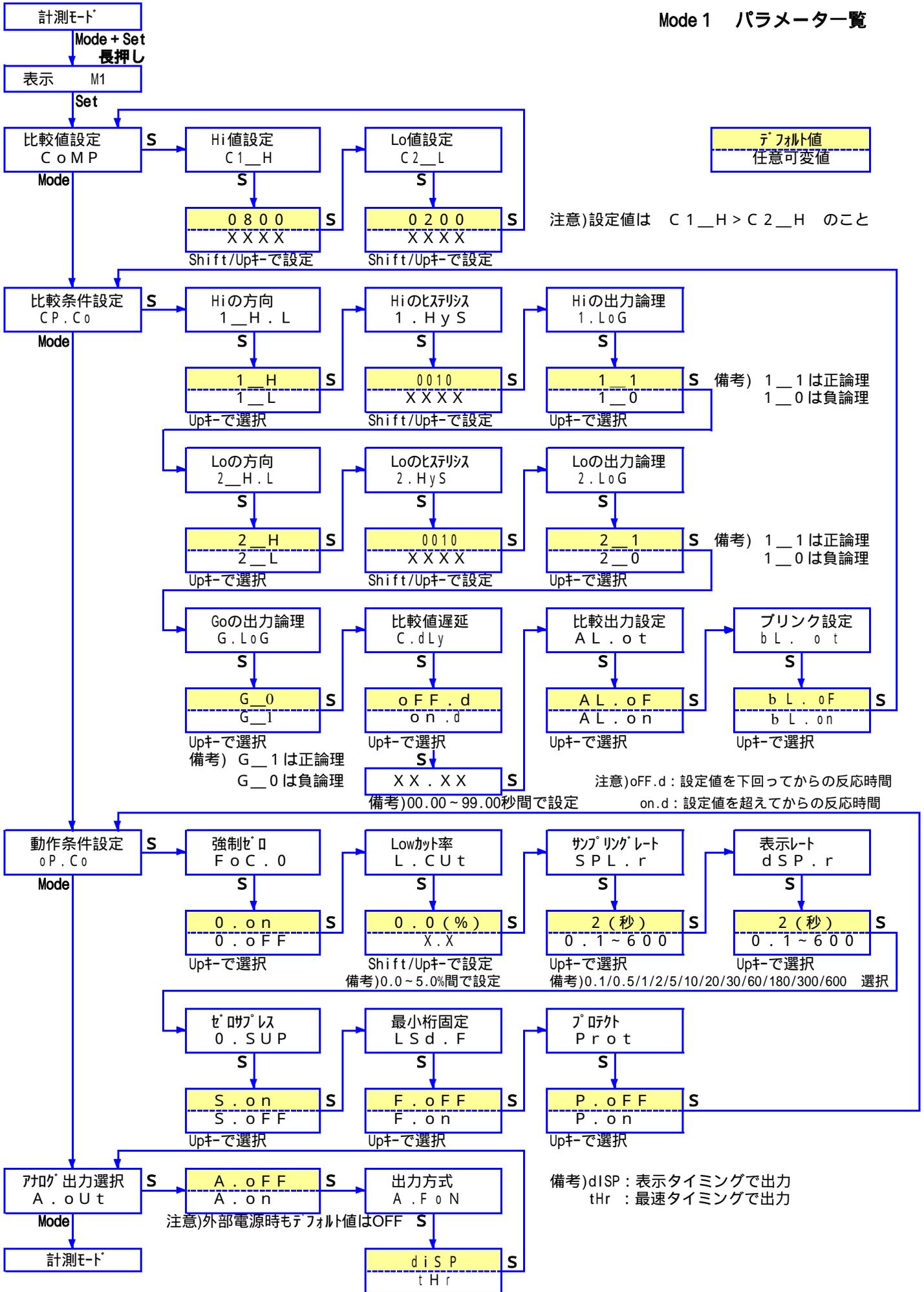
1) 操作キーの説明

名称	機能	操作方法
 Power on / off 	・電源の ON/OFF スイッチ	・電源 ON： Power キーを押す。 OFF： Power キーを3秒以上長押しする。 OFF が表示され、その後消灯する。
	・バックライトの ON/OFF	・Power ON 時 このキーを押すことにより、バックライトが ON し点灯する。 さらにもう一度押すことによりこの機能は OFF し消灯する。 注) バックライトの点灯時間は [M2] の b L で設定される。
	・設定項目の切換	・ Set キーを押すことにより、順次設定項目を切換えていく。
 Mode	・ Set キーと併用して各種設定モードに切換	・ Mode と Set キーを同時に押すことにより Mode 1 ([M1] 表示) に入る。 ・ Mode 2 ([M2] 表示) に入るには、その後 Shift キーを押す。
 Shift	・設定する数値の桁移動	・ Shift キーを押すことにより、順次設定する数値の桁を移動する。
 Up	・設定する内容の選択 ・設定する数値の入力及び変更	・設定内容の二者選択の場合、 Up キーを押すことにより内容の選択を行う。 ・数値を入力する場合、 Up キーを押すことにより任意の数値を入力または変更する。
 Zero	・強制ゼロ ・ホールド値クリア (Con モード時のみ)	・本体取付け後、ゼロ点が移動している場合、このボタン押下により、ゼロ点の補正 (記憶) する。 (ただし、動作条件設定の強制ゼロ F o C . 0 が on になっていること) 注1) この値は電源を OFF してもバックアップされる。 注2) ピークホールド (Con) 時は、長押しで強制ゼロ、更に、短押しで、ホールド値がクリアされ、その時の圧力値を表示する

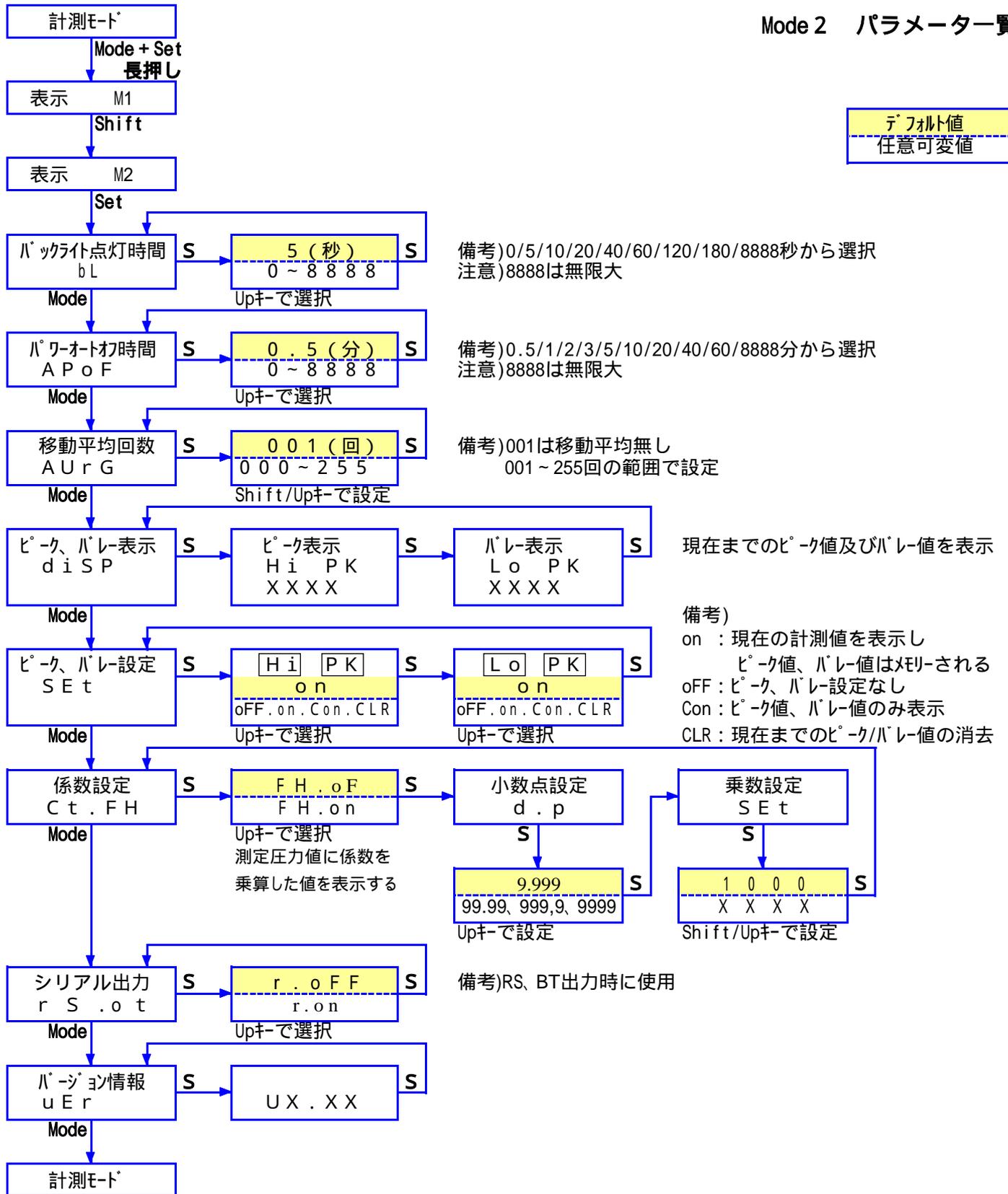
2) 表示部の説明

表示モニター	機能	機能の説明
	バッテリー残量の表示	<ul style="list-style-type: none">  : 電池交換不要です。  : 電池交換の準備をして下さい。  : すぐに電池交換して下さい。 注) 電源切れとなった場合、ピーク及びバレー値は保存されない。その他の設定値は保存される。
	計測値のレベル比較	・計測値がHi設定値より高い場合点灯
	計測値のレベル比較	・計測値がLo設定値より低い場合点灯
	ピーク及びバレーホールド表示	・ピークまたはバレーホールドが設定された場合、  が表示される。
	Mode 1 設定状態	・Mode 1 で規定される項目に設定値を入力あるいは選択する。
	Mode 2 設定状態	・Mode 2 で規定される項目に設定値を入力あるいは選択する。
	Mode 3 設定状態	注) Mode 3 は出荷前の調整に必要とするためユーザー側での調整は行わないで下さい。





デフォルト値
任意可変値



KDM30 電気接続 (外部電源仕様)

Pin番号	ケーブル色	仕様
1	茶	アナログ出力+
2	赤	アナログ出力-
3	橙	コンパレータ出力 (Hi)
4	黄	コンパレータ出力 (Lo)
5	緑	コンパレータ出力 (Go)
6	青	電源 24VDC
7	紫	電源GND
8	灰	FG

注1) プザーオプション付の外部電源モデルの場合
Hi, Go, Loの接点出力は使用できません。